

16 防災対策

(1) 自然災害の事前対策について

- ア 計画の作成 学校危機管理計画の作成
- イ 教育・研修・訓練 防災教育、危機管理研修の実施、避難訓練と防災訓練の実施
- ウ 事前の準備 備蓄食料及び毛布等の物資の備蓄、日常の点検

(2) 応急対策

- ア 発災時の対応 避難誘導、ガス、電気、上水道の安全管理等の実施
- イ 避難所としての対応 生徒誘導、避難住民への対応
- ウ 一時滞在施設としての対応
- エ 災害時帰宅支援ステーションとしての対応

(3) 時後の対応について

- ア 安否情報、被害状況の収集と把握を図る
- イ 授業再開の準備
- ウ 応急教育計画の作成

(4) 防災教育推進委員会の設置

東日本大震災発災を踏まえ、学校や地域の実態に応じた体験的、実践的な防災教育の充実を図ることを目的とし、地域との連携体制を推進し、年間3回実施する。

(5) 防災教育の取組み

- ア 年間4回以上、防火、防災を想定し避難訓練を実施する。地域の協力のもと区役所、消防署、警察署等と連携し防災訓練を実施している。
- イ 1泊2日の宿泊防災訓練を実施する。
- ウ 防災教育の有識者を招いた講演会を年1回実施する。

(6) 宿泊防災訓練の実施

- ア 災害から自らの生命を守るために必要な「自助」の能力を身に付けさせ、防災に関する意識の高揚を図る。
- イ 助け合いや社会貢献など「共助」の精神を育み、人間としての在り方生き方を考えさせる。
- ウ 連携先 城東消防署、江東区役所、地域自治体、保護者等
- エ 内容 1つの学年を対象に、1泊2日で行う。

(ア)避難経路確認

(イ)消防署による防災訓練

(ウ)防災ビデオ等の視聴

(エ)アルファ化米・乾パン等の試食

(オ)その他（防災に関するグループ学習など）

※平成31年4月 2学年を対象に東京消防庁消防学校と連携した宿泊防災訓練を実施